

本店

2019年4月より、板橋区と北区にある4事業所が統廃合し、大規模事業所:イムス訪問看護ステーション東京としてスタートしました。本店は大規模複合型介護施設であるクローバーのさと内にあり、同施設の居宅介護支援事業所、訪問介護、訪問リハビリ、デイサービスやデイケア等と密に連携を取りながら、ご利用者様を施設一体となって支援しています。ご利用者様が住み慣れた地域で自分らしく住み続けることができるように、在宅サービスを提供する様々な部署と連携を図り、要支援の方の自立支援からご自宅でのお看取りまで様々なニーズに合わせた看護を提供しています。



高島平支店

当ステーションは、訪問看護と居宅介護支援の2つの事業を行っています。また、高齢者だけでなく障害児の訪問看護も提供しています。

研修は積極的に参加し、利用者様が“自分らしく”在宅生活を送れるようお手伝いさせて頂く姿勢を心掛けています。昨年度は新卒ナースを初めて迎えました。様々な教育プログラムを受け、現在は他のスタッフ同様の訪問件数をこなしています。



小豆沢支店

KOMI理論を背景に利用者の持てる力が最大限発揮できること、生活の自立、QOLの向上を図る視点でリハビリ・看護が協働した支援体制をとっています。特にフットケアでは、病変対応だけでなく生活の視点から問題点を視覚化し(KOMI,フットリーダーチャート)、フットケア・マッサージ・リハビリ等ケア補完による相乗効果を引き出し、在宅ケア本来の目的であるQOL向上につなぐ実践をしています。過去、新卒看護師の育成も複数行ってきており、教育体制が整っています。



東十条支店

明理会中央総合病院と関連が深く、リハビリスタッフとともに在宅看護を展開しています。現在は看護師3名・理学療法士2名とスリムな規模ですが、利用者の変化や状況を共有すること、医師やケアマネとの連携等密なやり取りができる環境が強みです。「地域、多職種との連携を取りながら利用者様のニーズに合わせた看護」を目指しています。

本店

小豆沢支店

東十条支店

高島平支店